

株式会社久保工務店環境行動計画

取組方針

株式会社久保工務店は、建設業のサブコンで、仮設薦工事・斫り作業・内装解体を生業としている会社です。取引先には、常に安全第一で良い品質を提供するように心がけております。

又、地域社会に対しても、企業人としての感謝を忘れずその責任と自覚を一人一人に意識付けして、周知徹底したいと思っております。環境に対しても日頃から無駄をなくし「もったいないの精神」を基本に目標を掲げ、計画的に取り組み、事業活動を通じて環境問題に積極的に貢献できるように努めていきたいと思っております。

このため、株式会社久保工務店では、日々の事業活動において可能な範囲で環境に配慮した行動をし、少しでも環境改善の一環に貢献できるよう、以下の取組に挑戦、実行を致します。

- ① 電気使用量の削減
- ② 水道量の適正使用に努める
- ③ エネルギー資源の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ④ 紙類の使用料の削減
- ⑤ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に伴い、社員に対して環境保護に関する情報と自社の環境における負荷量の提供を行い、数字で表すことによって一人一人が意識改革できるよう推進し、かつ啓発、教育活動を進めていきたいと思っております。

株式会社久保工務店

代表取締役 久保 和幸

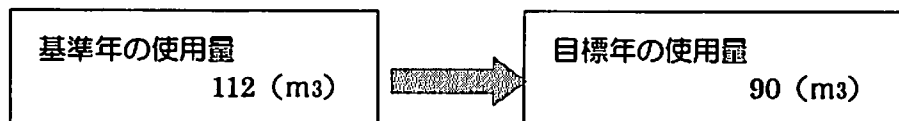
3 環境負荷の低減目標

平成 22 年に向けて、平成 22 年 1 月~12 月の年間環境負荷低減目標は、次のとおりです。
(但し平成 21 年 1 月~12 月の間環境負荷の低減目標は、下記の半分とする)

【目標 1】 自動車燃料・電力の使用に伴う二酸化炭素の総排出量を 2%削減する



【目標 2】 水使用量を 20%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 2%の削減する



【目標 4】 全社員に計画及び情報、呼びかけの徹底

★ 社長を委員長とする環境活動部会を設け、定期的に取り組み目標の進捗状況と具体的な取り組みの実施状況をチェックします。

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】

二酸化炭素排出量の削減

- ・ エコドライブ10のすすめを全従業員に周知徹底し、事務所内の目立つ場所に掲示して、常に一人一人が意識できるようにする。
- ・ 車で移動する場合は、乗り合わせるようにする。
- ・ 自動車の燃費向上を意識した運転を心掛ける
- ・ エンジンオイルを定期的に交換する
- ・ 過積載運行をしないようにする
- ・ 未使用時、人のいない区域の消灯の徹底
- ・ 空調温度の適温設定
- ・ 照明、エアコンのスイッチに節電を呼び掛けるステッカーの貼付
- ・ できるだけ自然光を活用する

【取組2】

水使用量の削減

- ・ 水を出しっ放しで使用しない
- ・ 蛇口に節水を呼びかけるステッカーの貼付
- ・ トイレの水栓レバーのもどりを確認する（ステッカー貼付）

【取組3】

コピー用紙の使用量の削減

- ・ 社内文書の裏紙使用の徹底
- ・ 使用済み用紙を予定表、メモ用紙として再利用
- ・ 使用済み封筒を書類入れに再利用
- ・ 会議資料の簡素化

【取組4】

廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・ ゴミの分別を徹底し、リサイクル、リユース、リデュースに努める
- ・ 詰め替え可能な製品を積極的に購入する
- ・ ゴミ箱に分別を呼びかけるステッカーの貼付

【取組5】

全社員に計画及び情報、呼びかけの徹底

- ・ ステッカー等の掲示
- ・ 会議・集会等で計画、情報を報告する

★ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するため、工事部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行しそれを記録します。